

コムハウス&ねくすと通信

つうしん

2020年7月10日

コムハウス・ねくすと発行

No. 1060

「令和2年7月豪雨」と命名された3日から続いている雨。九州では甚大な被害が出ており、まだその全容は見ていません。私たちの住む地域でも朝から警報のアラームが鳴り響きました。災害において「今まで何も起こらなかったから大丈夫」は通用しません。危険を感じる前の早めの行動を・・・呼びかけられていますが、アラームや報道では自分の行動範囲の川や山が今どのような状態であるのかを知る由もないことを実感・痛感しました。

そんな雨の合間の昨日、今年のライ麦刈りが決行されました。内田の畑の麦が厨房裏に干され、その風景はコムハウス・ねくすとの風物詩となっているのではないのでしょうか。麦がカラッと乾燥するための太陽の日差しが待ち遠しいです。

(長塚)

😊 すまいる班 😊

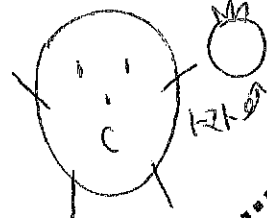
今週のすまいるは、

「たなはたかぎと きかぎ
たりすまいるで育ててる

トマトを食べました!!

なかまは、おいしそうに

食べてました。



☆ こもれび班 ☆

長さんから大きな笹を
いただいたので、なかまといっしょに
七夕かざりをつくりました。

矢豆冊には、それぞれの願いが

こめられています。

コムハウス玄関に
かざられています

ので、ぜひ
ご覧ください!!

7月のこもれびの歌も
"七夕"です。



ねくすと

雨が続き、すっきりとしない一週間でした。

ねくすとでは雨の合間を縫って内田の畑で麦刈りを行いました。

雨もはらつく中、作業にあたってくれたなかまと職員のみなさん、たいへんお疲れ様でした。来年もたくさんの麦ストローが楽しみです。

また、室内では七夕飾りを作りました。おり紙の飾りを作ったり、

思い思いの願いを書いてすてきな飾りつけができました。